

令和2年度6月補正予算（案）について

| | 補正額 | (債務負担行為) |
|------|--------------|-------------|
| 一般会計 | 10,351,197千円 | (204,160千円) |
| 特別会計 | －千円 | |

～ 一般会計補正予算（その1）の内容 ～

2,125,050千円

【新型コロナウイルス感染症に関連する項目】

- ◆ 音楽のまち・かわさき応援事業費 [市民文化局] 36,400千円
活動が制限されている東京交響楽団の活動機会の創出及び市民が音楽芸術を享受する機会の促進を図るもの。
- ◆ 小規模事業者臨時給付金給付事業費 [経済労働局] 2,000,000千円
感染症の影響により売上が減少している小規模事業者に支援金を給付するもの。
- ◆ テイクアウト等参入促進事業補助金 [経済労働局] 62,150千円
市内中小飲食業やサービス事業者の多様な販売手法の導入や、サービスへの参入に要する経費を補助するもの。
- ◆ テレワーク導入促進事業費 [経済労働局] 12,500千円
市内中小企業者のテレワーク導入に要する経費を補助するもの。
- ◆ 働き方改革推進事業費 [経済労働局] 14,000千円
国の雇用調整助成金の活用をアドバイスするなど、社会保険労務士による無料の電話相談窓口に係る経費を計上するもの。

～ 一般会計補正予算（その2）の内容 ～

8,226,147 千円

【新型コロナウイルス感染症に関連する項目】

- ◆ 民間保育所施設振興費 [こども未来局] 100,000 千円
- ◆ 保育環境充実支援事業費 [こども未来局] 100,000 千円
保育所等の子ども用マスク、消毒液等の一括購入の経費を補助するもの。

- ◆ 感染源対策事業費 [健康福祉局] 747,476 千円
感染症対策コールセンターや、帰国者・接触者相談センターの体制の強化などに係る経費を計上するもの。

- ◆ 新型コロナウイルス感染症
緊急対策事業費（医療施設分） [健康福祉局] 1,893,006 千円
感染症の患者受け入れを行う病床の確保に向けて、必要な設備の整備費や医療従事者の人件費などを含めた経費を補助するもの。

- ◆ G I G Aスクール構想端末整備事業費 [教育委員会] 17,283 千円
全ての子どもたちの学びを保障できる環境を実現するため、児童生徒1人1台の端末を整備するもの。

【国の前倒し補正に関連する項目】

- ◆ 道路改良事業費 [建設緑政局] △ 135,000 千円
- ◆ 羽田連絡道路整備事業費 [建設緑政局] △ 1,500,000 千円
- ◆ 等々力緑地再編整備推進事業費 [建設緑政局] △ 700,000 千円
- ◆ 小杉駅周辺地区再開発等事業費 [建設緑政局] △ 152,616 千円
- ◆ 道路維持補修事業費 [建設緑政局] △ 80,000 千円
- ◆ 児童生徒急増対策事業費 [教育委員会] △ 298,465 千円
- ◆ 学校防災機能整備事業費 [教育委員会] △ 148,169 千円
- ◆ 一般営繕費 [教育委員会] △ 456,457 千円

令和元年度3月補正において、国の補正予算を活用して前倒しをした各事業について、国庫補助金の認承が得られたため、令和2年度予算の減額を行うもの。

【その他の項目】

◆ 市税等過誤納還付金 [財政局] 500,000 千円

法人市民税還付金の支払額が、当初予算の想定を上回ることが見込まれるため、事業費を増額するもの。

◆ 就職氷河期世代応援事業費 [経済労働局] 5,669 千円

神奈川県、横浜市及び相模原市と連携して、就職氷河期世代の正規雇用に向けた就業支援を行うもの。

◆ 川崎駅周辺総合整備事業費 [まちづくり局] 129,000 千円

平成25年2月に、J R 東日本に売却した市有地で土壌汚染が確認されたため、損害賠償に係る所要額を計上するもの。

◆ 新川崎地区学校新設事業費 [教育委員会] 8,204,420 千円

新川崎地区の大規模共同住宅開発に伴う児童数の増加に対応するため、小学校用地を購入するもの。

※債務負担行為補正

◆ 令和2年度家屋等リース経費 [教育委員会] (204,160 千円)

小倉小学校の仮設校舎リース期間の延長に伴い、費用を変更するもの。